

達示 第一八號 一九三三、一、六

財團法人協調會大阪支所

聯合會・地區委員會

全國農民組合中央常任委員會

「秋闘」「年末闘爭」ヲ如何ニ整理スルカ？

1
取入レノ早イトコロデハ「秋闘」ハ大体第二期戰カラ正ニ第三期戰ノ解決ニ向ツテキルガ、遅イトコロデハマダ共同保管サヘ完全ニ行ハレテキナイヤウダ。ダガ充分ナ「秋闘」ノ前提ニハ四割減フ要求シタラ、六割ハ完全ニ共同積立フヤラネバナラヌ。又、交渉戦ヒンバンニヤルコトダ。大体今ガ交渉戰ノ眞只中ダト思フガ、今年ハ仕事ガ遅レテキルヤウダカラコレカラガ、ホントノ「秋闘」ノ力ノ入レ時ダト思フ。

「秋闘」ヲ、勝利スルカ、負ケルカハコレカラノヤリ方ニアル。即チ、地主ノ團結ヲ分裂セシメ得ズ、交渉戦ガハカドライ、コ

財團法人協調會大阪支所

チラノ結束ガ素レル。仕方ナク調停ニ出シタリ、歡迎シタクナイ第三者ノ居中調停ニ任セタリスルヤウニナル。又、早夕片付ケズニ、グズグズシテ交渉シテキルノカキナインカ判ラナイ狀態ニアツタリ向フガ強腰ノタメ積極的交渉フセズニオイタ、メ、ズルズルト法廷ニ事件ヲ持チ出サレタリ、立禁ニ出タワシタリスルコトガアル。

出來ル限り組合ダケノ力デ堂々ト正面カラ解決ツケルコト、法廷ヤ立禁ガ來ナイ迄ニ片付ケルコト（ソノタメニハ一合モ内納メシテハナラヌ、ヤルトソレダケ解決ガ遅クナル）又逆ニ交渉戦アセツテ不必娶ナ犠牲ヲ出サヌヤウニヤルノガ原則的アル。

2
ダガ敵モサルモノダ。グズグズシテ解決ヲ遅ラセテコチラノ結束フ素サウトスル。コレニ對シテハ先ツ敵ノ弱イ部分ヲ衝イテ内部對立ヲ起サシメテ分裂セシメルコトガ肝要ダ。ソシテ未解決地主ヲ出来ルダケ小數ニシテシマフコト、ソレト最後マデ戰ウタメニ闘争費